

Joy of Music Chez Mozart

第4回

～in 奈良～

田崎悦子 公開ピアノセミナー

受講生

聴講生

Young Pianist & Audience

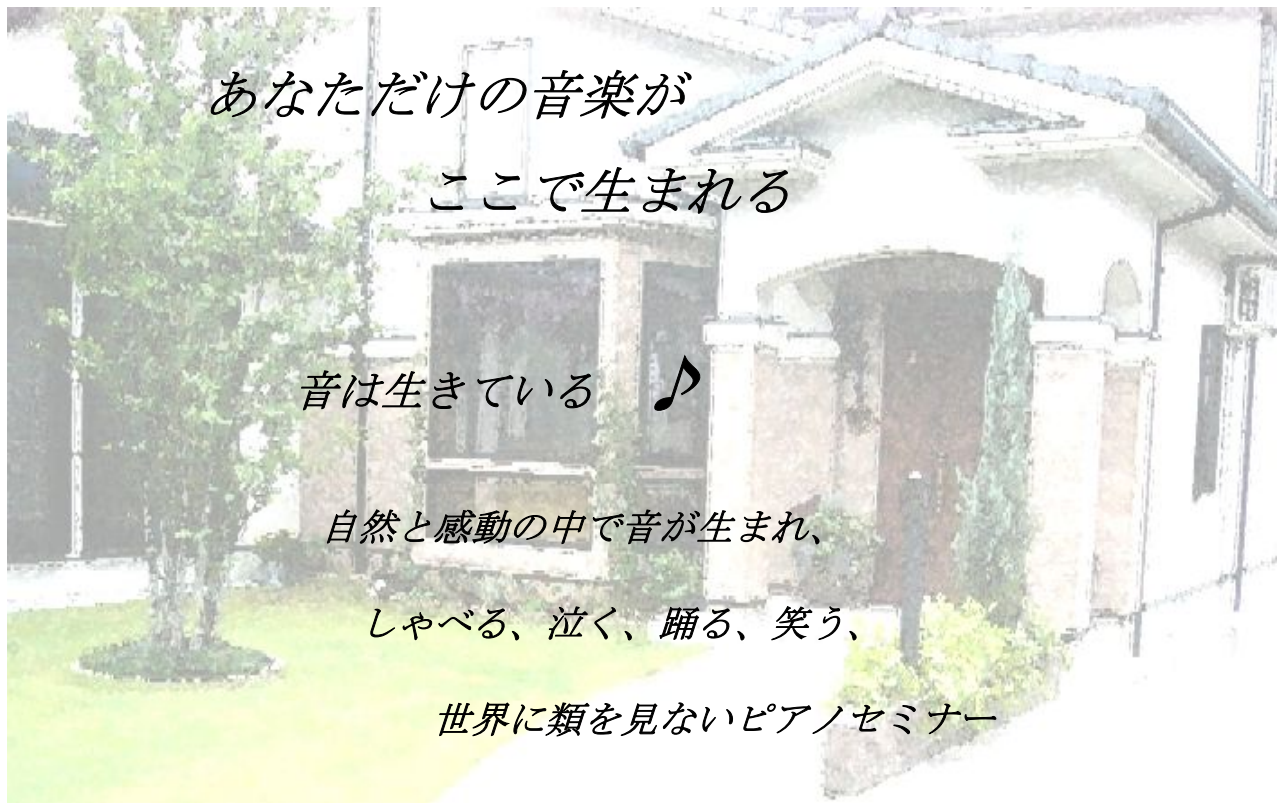
—募集—



期間 2009年8月5(水) ～ 8月9日(日) 5日間
会場 Conservatory「Chez Mozart」シェモザー
(奈良県葛城市兵家248 岡田宅内)
主催 シェモザー PTNA かつらぎステーション
後援 (社)全日本ピアノ指導者協会・関西桐朋会

音楽総監督 田崎悦子

ピアニスト・桐朋学園大学・同大学院特任教授・
日本音楽コンクール・全日本学生コンクール審査員・
浜松国際コンクール音楽顧問



あなただけの音楽が
ここで生まれる

音は生きている ♪

自然と感動の中で音が生まれ、

しゃべる、泣く、踊る、笑う、

世界に類を見ないピアノセミナー



レッスン会場 Conservatory「Chez Mozart」シェモザー

♪Joy of Music とは

Joy of Music は世界の大舞台で 30 年以上に渡り活躍を続けているピアニスト田崎悦子を音楽総監督として、毎年 3 月に八ヶ岳で行われている合宿による公開ピアノセミナーです。都会の騒音から離れた空間で繰り広げられるドラマとファンタジーに満ちた彼女のレッスン方法は、楽譜の読めない方もが音楽の世界に引き込まれてしまうような、魅力的で感動的な楽しいセミナーです。今回はその感動を奈良でも体験していただける企画です。

♪セミナー日程（4泊5日）

（T・D=ティーパーティーディスカッション）

8月5日 （水）	オープニングコンサート 13:00～15:00 T・D	公開レッスン(Aグループ) 16:00～18:30	ウェルカムディナー 19:00～
8月6日 （木）	公開レッスン(Bグループ) 10:30～13:30	室内楽科レッスン 14:30～16:00	ディナー 18:00～
8月7日 （金）	公開レッスン(Aグループ) 10:30～13:00	野外体験(法隆寺見学) 15:00 出発	ディナー(陶器と家庭会席料理 「辻花」にて) 18:00～
8月8日 （土）	公開レッスン(Bグループ) 10:30～13:30	室内楽科レッスン 14:30～16:00	ガーデン BQ パーティー 19:30～
8月9日 （日）	ファイナルコンサート 11:00～13:30	さよならパーティー 13:30～ 掃除・解散 16:00	

※上記に加え、練習時間が組み込まれます

♪内容

公開レッスン（受講生は期間中 2 回ずつ、Audience との対話も交えながら進められる公開レッスンに出演します）

それは、“田崎マジック” と呼ばれる、一瞬のうちに生徒の、そして聴衆の心さえも開いてしまうレッスン法。

大きく開いたハートの中に、作曲家の意向をわかりやすく伝え、生徒それぞれのイメージーションを深めていきます。

瞬時に変わる一人一人の音の個性。その人にしかできない演奏を引き出します。

オープニング&ファイナルコンサート

セミナー初日と最終日に受講生が各自の持ち曲を演奏します。

5 日間のさまざまな体験やレッスンを通して、一つの曲がどのように変化するのでしょうか？ファイナルコンサートでの演奏はそれがオープニングと同じ曲だとはとても思えないほど。聖火のように燃える一人一人の音が、感動の連鎖となって沸き起こります。

また、オープニングコンサートでは、田崎氏による演奏もあります。

室内楽

新たな講座として、田崎氏による室内楽科のレッスンがスタートします。ピアニストにとって最も楽しく、かつ必要である他の楽器とのアンサンブル。デュオ、トリオ、また 2 台のピアノやピアノ連弾などグループで参加できます。

ディスカッション

Joy of Music では日本のピアノセミナーでは稀なディスカッションの機会が数多く用意されています。公開レッスン終了後のティータイムやディナー後に行われる田崎氏を囲んでのディスカッションタイムでは様々な話題について心を開いて自由に語り合います。自分の思いや感じたことを言葉で表現することが、演奏において聴衆に訴えかける力を深めます。

聴講

演奏会などでは知り得ない弾き手の葛藤や喜び、その成長を目の当たりにし、自らもその音楽を創る場にいるという、今までにない体験が待っています。

それはまさに Joy of Music ならではのものです。

楽譜の読めない方も、クラシック音楽に馴染みのない方も手に汗握り、思わず音の世界に巻き込まれます。この奈良いにしえの里で普段の喧騒を忘れ、音楽と感動の日々をお過ごしください♪

ティーパーティー

会場となるシェモザーでは、このセミナーの他に、年間を通し、様々なコンサートを開催しています。毎回コンサート終了後には、季節やコンサートの趣旨に応じてプロデュースしたデザートや世界の紅茶をセレクトし、こだわりある交流ティーパーティーを行っています。この機会に是非お楽しみください。

野外体験（法隆寺見学）＆ 陶器と家庭懐石料理「辻花」での会食

法隆寺は聖徳太子が建立した寺院で、飛鳥時代の姿を現在に伝える世界最古の木造建築として広く知られ、ユネスコの世界文化遺産のリストに日本で初めて登録されるなど、百済観音像をはじめ世界的な仏教文化の宝庫として人々の注目を集めています。

田崎氏と共にみんなで観光バスに乗り出かけます。見学後は、隠れ家のような懐かしい古民家で会食も楽しみましょう。



夢殿

天平 11 年（739）聖徳太子が住まわれた斑鳩宮跡に、建てられた伽藍を上宮王院（東院伽藍）といいます。その中心となる建物がこの夢殿です。八角円堂の中央の厨子には、聖徳太子等身と伝える秘仏救世観音像（飛鳥時代）を安置し、まさに観音の化身と伝える聖徳太子を供養するための殿堂として、神秘的な雰囲気漂わせています。



五重塔

塔はストゥーパともいわれ、釈尊の遺骨を奉安するためのものであり、仏教寺院において最も重要な建物とされています。高さは約 31.5 メートル（基壇上より）で、わが国最古の五重塔として知られています。

♪会場・宿泊

Chez Mozart (シェモザー) は自宅サロンでありながら、質の高いコンサートを目指すため、一般のホールと同様にホール契約を結び、国際的演奏家使用可能レベルにピアノを調整管理しています。庭の見えるコンサバトリーを併設した 19 世紀英国風サロンで、一歩足を踏み入れるとそこはヨーロッパ。西洋音楽を楽しむにはピッタリの空間といえるでしょう。

受講生で宿泊希望の方はお泊りも OK です。

どの部屋もリネン類は全てイギリスのブランド、ローラアシュレイでコーディネートしたツインルーム、アジアンの部屋、純和風・・・etc
またお食事は庭で取れた自家製ハーブや季節の無農薬野菜などを使い、オーナー自らおもてなしいたします。



♪参加費用

Young Pianist (受講生)



受講料	A グループ	70000 円
	B グループ	78000 円
室内楽科		42000 円 (デュオ 1 人につき)
	※トリオ、カルテットその他 要相談	

受講料に含まれるもの

- ・公開レッスン (2 回)
- ・聴講 (全 6 回)
- ・コンサート出演 (2 回)
- ・法隆寺見学 (交通費・拝観料を含む)
- ・昼食・ティーパーティー

※室内楽科は、オープニングコンサートはありません

宿泊 (シェモザー) 全 4 泊 5 日 30000 円

- ・宿泊費 (全食事付き)
- ・ピアノ練習室使用 (練習室使用のみの場合 1 日 2000 円)

※ ピアノ受講生は、原則的に全員合宿とし、室内楽科は、通いでも受講可能ですが、夕食を希望される場合は、夕食費 (法隆寺外食実費を含む) を別途いただきます

Audience (聴講生) ・コンサート、公開レッスン全て 1 コマ 2000 円

1 日通し 3500 円・さよならパーティー参加 1000 円 (ランチ・お茶付)

- ・法隆寺見学

※ 交通費、拝観料は各自負担 また、会食参加の方は、予約はこちらでいただきますが、3500 円 (実費) が必要です

※ 聴講の方で宿泊希望の場合は、宿泊施設をご紹介します

♪応募方法

Young Pianist (受講生)

募集対象：10歳～25歳前後のピアニスト志望あるいはセミプロの男女
(定員 8 名)

室内楽科 (定員 2 組・年齢制限なし)

受講曲：A グループ 7 分以内の自由曲

B グループ 12 分以内の自由曲

(複数曲、楽章抜粋も可、編曲は除く)

室内楽科 12 分以内の自由曲

(〆切までに希望曲をお知らせ下さい。田崎先生と相談の上
決定します)

オーディション：7月5日(日)にオーディションと面接を行います

受験料 5000 円 ※ご返金はありません ご了承下さい

自由曲 (ピアノセミナー受講曲と同一曲でも可)

遠方の方など、オーディションを受けられない場合はMDに録音し、所定の
申込用紙 (コピー可) と共に受験料を添え、現金書留にてお送り下さい

〆切りは 6 月 28 日必着ですが、先着順に定員になり次第締め切ります

Audience (聴講生)

募集対象：年齢制限なし。どなたでも。(楽譜の読めない方、クラシック初心者大歓迎！)

聴講申込書に必要事項を記入し、電話または E メールでお申込後、
代金を添え現金書留にてお送り下さい。後日、チケットを郵送いた
します (定員各 40 名、先着順で定員になり次第、締め切らせてい
たきます)

♪連絡先・お申込・お問合せ

Conservatory 「Chez Mozart」 シェ・モザー

PTNA かつらぎステーション (岡田一美)

〒612-8375 京都市伏見区川東町 14-3-211

TEL・FAX 075-621-6339 Email chez-mozart@vanilla.ocn.ne.jp

シェモザーホームページ <http://www12.ocn.ne.jp/~ccm/>

Joy of Music 公式ホームページ <http://joyofmusic.jp/>

※ 申込書はシェモザーのホームページからプリントアウトして下さい
または、お電話でお取り寄せください

※ 受講参加費については参加決定通知と共に、振込み方法をお知らせします

A Message for You

ベートーヴェンが、身のまわりの自然に感動して作曲した「田園交響曲」—そこには“自然”があり、“感動”がありました。今、皆さんの周りにはどれほどの自然があるでしょう？そして皆さんの心は、見るもの聞くものに対して大きく開け放たれているのでしょうか？感動はその心の窓から入ってくるものです。

クラシック音楽は、作曲家達が何かに非常に心動かされたとき、その気持ちを言葉の代わりに音で表現したものです。そして後世の私達が彼等の残した楽譜を見てそれを音にするとき、音符の裏にひそんでいる作曲家達の感動を読みとることが第一条件となります。機械的に音符の表面だけを弾く作業に終わってしまうと、感情の表現として書き残された音は何の役割も果たせず死んでしまいます。

私達演奏者の使命はどんなレベルであれ、その音達に生命を与え、ひとつひとつの音のしずくを作曲家にかかわって自分自身の感動を持って、聴いている人々の心にそっと落とすことだと思います。

よく聴いてみて下さい。作曲家達の言いたかったことを。あなたの持っている全ての想像力を使って。……そうすると、淋しく泣く音、ケラケラ笑う音、天に向かって叫ぶ音、優しく愛をささやく音……限りなくたくさんの音が生きて喋り出すのです。それは世界中でたった一人の、あなたにしか出来ない音楽です。

そんな音を創ってみませんか？そんな音が創り出される瞬間を見に、聴きに来ませんか？奈良の自然の中で、そんな音達があなたを待っています。

Joy of Music 音楽総監督

田崎悦子 (Etsko Tazaki)

ピアニスト、桐朋学園大学・同大学院特任教授
日本音楽コンクール、全日本学生音楽コンクール審査員
浜松国際コンクール音楽顧問



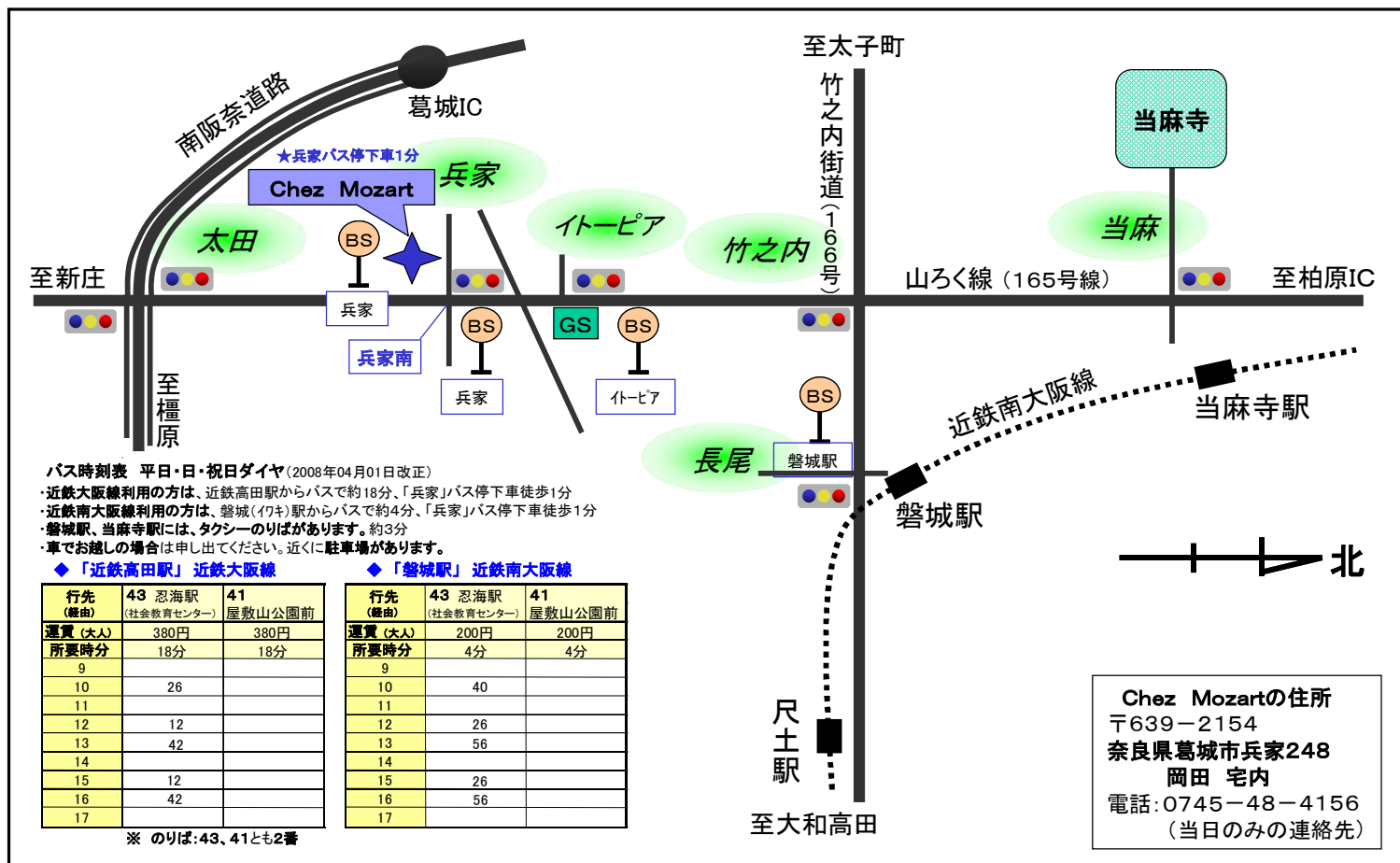
プロフィール

1960 年よりジュリアード音楽院で研鑽を積み、以後 30 年間アメリカに在住。70 年ブゾーニ国際コンクール、71 年リスト・バルトーク国際コンクール入賞。ヨーロッパ楽壇デビューに続いて、72 年カーネギーホールにてニューヨークデビュー。これまでに、ショルティ指揮のシカゴ交響楽団、サヴァリッシュ指揮のスイス・ロマンダ管弦楽団、ストラトキン指揮のセントルイス交響楽団他、ブダペスト響、ミュンヘン室内、ロッテルダム響、トロント響、デトロイト響、小澤征爾が率いる世界の有名オーケストラと協演。

リサイタルでは、ニューヨーク、シカゴ、ワシントン、ボストン、他アメリカ全土、ヨーロッパ、日本各地にて開催。アメリカ建国 200 年祭では、アメリカを代表する 10 人の若手ピアニストに選ばれるなど、世界を舞台に活躍してきた数少ない日本出身のピアニスト。

日本では、これまでの概念を打ち破った企画と演奏で絶大な注目を浴び、1997 年の『3 大作曲家の遺言』は、文化庁芸術祭参加作品となった。また全国各地のセミナーでは、その独特な指導法で生徒の個性を引き出し、「生きた音楽」へと導くことで、日本の音楽界に新風を巻き起こしている。現在「田崎悦子ピアノ大全集全 6 回」が高い評価の中開催されている。

「Chez Mozart」への交通と周辺地図



※ 磐城駅から JOM にはタクシーが相乗り可能です

車でお越しのかたへ

■大阪、神戸方面から

近畿自動車道 松原インター 西名阪 柏原インター 国道165号線で橿原方面へ あとは上の地図
または、近畿自動車道 美原インター 南阪奈道路 葛城インター あとは上の地図

■京都方面から

名神高速 吹田インター 近畿自動車道 あとは大阪方面と同じ

■奈良、天理方面から

高田バイパス太田南インター (南阪奈道路手前) 降りて南阪奈道路に並走しあとは上の地図

Conservatory「Chez Mozart」の由来

Conservatory (コンサバトリー) はフランス語でConservatoire (コンセルバトワール)。

昔、ヨーロッパでは花嫁学校のことをそう呼ばれていました。現代では、音楽、演劇、美術などの芸術学校、主に音楽院を意味します。

そしてまたイギリスではどこの家にも手入れの行き届いたガーデンがあり、その横にはコンサバトリー (温室) が設置されていたり、B&B (Bed & Breakfast) と呼ばれる民宿などでは、やはりガーデンに面したコンサバトリーで朝食をサービスしてくれます。

その両方の意味をもち、どなたでもちょっと気軽に立ち寄っていただける「Chez Mozart シェ・モザー モーツァルトさんち」。

あの偉大な作曲家 モーツァルトをまるで近所のお友達のような感覚で呼んでみました。